

選りすぐりの美味しい
をお届けする八百屋



八百花まつにし

代表：松西 咲恵 所在地：山口市中市町3-6 事業内容：青果等販売
TEL：083-920-9161 FAX：083-920-9161
営業時間：9:00~19:00 店休日：日曜日、祝日、年末年始



母の言葉が後押しとなり商売の世界へ

祖父の代から宮野で商売をしていました。その後、母が事業を継いで川端・公設市場で青果店としてお店を始めました。私はその頃、今の商売とはまったく関係のない事務や介護の仕事に携わっていました。マルシェ中市への移転をきっかけに、母から「あなたはこの仕事に向いている」と言われ、お店を手伝うことになりました。当時は心配も多くありましたが、介護の現場で培った接客やコミュニケーションが役立っているのではと思っています。



マルシェ中市の店舗

対面販売でお客様とのコミュニケーションを大切に

小さな店の利点を活かして、常に対面販売でお客様との会話を大切にしています。例えば同じトマトでも甘いものがあるのか、酸味があるものがあるかなど、お客様の好みや用途に合わせておすすめするものも異なってきます。どんな物を求めておられるかによって提案の仕方を変えています。また、商店街ということで、「他にも買い物をしてから」と購入品を預かることもよくありますし、たくさん食べられないからとバラ売りをお願いされることもあります。もちろん出来ないこともありますがお店として

出来る限りのことは対応し、心地よい買い物のお手伝いができればと考えています。

生産者の顔が見える店づくり

農家からの直接仕入れもしています。今の時期は主にトマトやキュウリ、白ネギ、徳佐りんご、落花生、蜂蜜など。花に関しても、カーネーションやユリ、菊、シクラメンなどを直に仕入れています。また、メインは青果ですが、花の販売にも力を入れています。



生産者の紹介カードを表示



花の品揃えも豊富

新店舗出店時に空き店舗補助金を活用

マルシェ中市店では母が店内を担当し、私が店頭での販売を主に担当していました。手狭に感じていたこともあり、新店舗の出店を会議所などに相談したところ、あきないのまち支援事業補助金※という制度を教えてください、悩んでいた出店を決意する後押しになりました。親身

になって相談に乗って頂いたおかげで、申請が必要となる事業計画なども作成することができました。売場が広がったことで利便性も高まり、売上拡大にも繋がっています。

生産者とwin-winになれる関係づくりを目指して

青果組合の若手経営者が中心となり山口市場活性化委員会を発足しました。役員の方のサポートもあり、委員会運営ができています。生産者と情報交換を行うことで、消費者ニーズにあった生産計画や生産者とのネットワーク構築など新規取引拡大のための活動を行っています。生産者も高齢化しており、取引量の減少が見込まれます。情報交換を密に行うことで、消費者の要望に応えることはもちろん、生産者の安定収入に向けた手助けができればと考えています。



松西 咲恵 氏



※あきないのまち支援事業補助金とは商店街活性化を目的に、中心商店街にある空店舗に新規出店される方を支援する補助制度です。